



エンゼル・ヴォイス通信

令和6年 4月
(2024年)

会報43号



ご あ い さ つ

今日は2024年3月23日(土)です。コロナ騒動から始まった世界や日本の状況は、平和な時代からかけ離れ、人間が平常心をなくし、地球意識もうごめいてきたように感じます。こんな時代こそ自灯明で、自分で自分を正しく守って生きていかねばなりません。丹田式呼吸法と発声法を体得するには、少しずつコツコツと忍耐強く継続していくしか道はありませんが、たしかに心も体も声もお掃除され、10年、20年と年を重ねると、誰もが得られる、丹田の力を発揮していただけることでしょう。そして、これからの世の中には、この力がとても大切な宝物となることでしょう。

ところで話は変わりますが、4月より大阪のレッスン会場が、JR桜ノ宮駅から阪急柴島駅徒歩2分の教室に変更となります。そして、同じく4月より十字屋楽器(弦楽器専門)とのコラボが始まります。堺タカシマヤの教室で本部講師、加納先生が担当して下さいます。堺方面でこの発声法が広がることを夢んでいます。また、6月には京都洛北の十字屋でも、本部講師、杉本先生が担当され教室がスタートします。お近くにお知り合いがおられましたら、どうぞお知らせやお誘いをして下さいますよう宜しくお願いいたします。

また、オンデマンドレッスンも少しずつ広がりを見せてくれています。最近では四国・和歌山や岐阜そして千葉、埼玉からも受講して頂いています。日本全国へこのイタリア・ベルカント唱法の基本である、丹田式呼吸法と発声法が伝わり、その中から正しく指導のできる認定講師が生まれ、その指導を受け、多くの人々が丹田の力に守られて豊かな人生を歩んでいただきたいと願っています。オンデマンドレッスン受講生で音大卒の方、また一般の方でも10年以上体得された方々の中から、どんどん認定講師が増え活躍していただくと嬉しいです。認定講師資格は7級呼吸法、6級、5級と1級まで毎年1級ずつ資格を上げていただきますと、合格された級はすぐ指導できることになっています。指導してみて初めて深く高いこのソフトの凄さを感じていただけるとと思います。指導教則本(基礎編)も、お申し出により講師にはお譲りすることができます。



認定試験（グレードテスト）は7月にあります。専門家であれば学び続けていく中で、指導が深まるのでスタート1年目から挑戦してみてください。申込みは5月末までです。詳細は担当講師や協会へお問い合わせくださいませ。

門 前 啓 子

お知り合いの方がお近くにおられましたら是非、お知らせください！

JEUGIAカルチャーセンター 堺タカシマヤ

4月より
開催！

南海高野線「堺東」駅すぐ
堺タカシマヤ地下1階
JEUGIA カルチャーセンター内

NEW 門前啓子発声教育研究所
丹田式ヴォイストレーニング

講師 加納 真理子 門前啓子発声教育研究所
丹田発声協会 本部講師

カルチャーセンターで習えるのはここだけ！
お医者さんが薦める健康発声法

丹田式発声法の第一人者・門前啓子のメソッドで、だれでも天使の歌声に！
呼吸は、唯一自分でコントロールできる器官です。補助器具「エンゼルヴォイス®」を使って正しい丹田呼吸を身につけ、楽に美しい声が出せるようになります。余分な力の入らない正しい発声で、ポリープが改善された例も。ヴォイストレーニングで身体と声を整え、実際に歌って効果を実感しましょう。

●こんな方におすすめ●
・声の仕事をしている方
・趣味のために声を磨きたい方
・最近声が出にくくなったとお悩みの方
・広い場所でも届く声になりたい方
・ポリープを改善したい方
・体と心の健康のために呼吸法を学びたい方
・門前式発声法の指導者を目指したい方など

第1・3(金)
11:00～12:00
※希望者は
個人レッスン対応可
月額6,600円(税込) 発声補助器具:エンゼルヴォイス®

体験 3/29(金) 門前先生の直接指導!
体験料 特別体験料1,100円(税込) (通常3,300円)

■門前啓子プロフィール■
相愛女子大学音楽学部声楽学科声楽専攻卒業 同研究科修了後、相愛学園講師を36年勤める。イタリアコンソルト入選。
関西二期会及びフランス歌曲研究会に所属、多数の演奏会に出演。声のメカニズムを学ぶため、すべての演奏活動を中止し、イタリアの巨匠A.バランドー二氏に師事。
30年余り、ベルカント唱法(呼吸法と発声法)を研究し続け、声を育てる基本はすべて正しい腹式呼吸にあることを体得する。
2001年 門前啓子発声教育研究所 設立
2010年 一般社団法人丹田発声協会 設立 理事長に就任

JEUGIAカルチャーセンター 洛北阪急スクエア

6月より
開催！

高野橋東詰バス停
(洛北阪急スクエア前) 下車
洛北阪急スクエア 2階
JEUGIA カルチャーセンター内

音楽
グループ
門前啓子発声教育研究所
丹田式ヴォイストレーニング

講師 杉本 夏子 門前啓子発声教育研究所
丹田発声協会 本部講師

正しい丹田呼吸を身につけ、楽に美しい声が出せるようになります。余分な力の入らない正しい発声で、ポリープが改善された例も。身体と声を整え、実際に歌って効果を実感しましょう。

第1・3(金)14:00～15:00 月額6,600円(税込)

体験 5/17(金)14:00～
体験料 特別価格 1,100円(通常3,300円)

体験では門前啓子先生の
直接指導が受けられます!

JEUGIA カルチャーセンターでは、グループレッスンのみ開催です。
個人レッスンをご希望の方は、丹田発声協会にて、受付いたします。

〈追伸〉 昨年の秋頃、十字屋さんより、丹田式呼吸法・発声法の教室を開きたいとのご依頼がありました。十字屋さんは全国展開されておりますので、丹田呼吸法を伝え広めるありがたいチャンスとさせていただき、集合レッスンのみ教室を開設させていただくことといたしました。

まず第1号として、堺にお住まいの加納先生にスタートしていただくことになりました。立派なキャリアをお持ちの先生で声楽家でありながら、長い間この発声法を真摯に学び続けていただいているその思いを綴ってみてくださいとお願いしましたところ、たいへん嬉しいお言葉を頂きましたので、ご紹介させていただきます。 門前 啓子

会員の皆様のご寄稿

自分の声を求め続けて

子育ても一段落し歌う事が楽しく、素晴らしい合唱指導者にも恵まれ充実した日々を送っていました。ただ自分の声に自信が持てずどうしたらいいのか悩む日々でもありました。高音部になると音程が不安定になる。喉を締め付けてしまう。でも合唱だからここは他の人に任せて私は小さい声で歌おうなんて思っていました。

門前先生の発声講座に初めて参加して5分で“素晴らしい”と感動しました。私の知りたい発声がここにあると確信しました。体も心もリラックスして声も自然に出て来る。終了後すぐにレッスン申し込みをしたのが 20年以上前の事です。

長く続けられたのは 家に帰ってからは復習をしないで下さいと言われた事。するのは呼吸の練習を少しだけして下さいとの事でした。これはラッキー レッスンに行くだけでいいなんて。ところが「気長に行きましょう！」と言われて 一体習得に何年かかるの？との疑問も正直持ちました。しかしレッスン終了後の気持ちよさは何と表現したらいいのでしょうか？表現する言葉を知りません。毎回楽しくてこれは続けなければと思いました。

数年後 自分の「声」が変わっている事に気づかされます。大学時代は日本歌曲やオペラアリア等授業の一環として歌っていましたが、その後はもう歌えないと思い込んでコンサートからは遠ざかっていました。



しかしある日 大学同期のメンバーに誘われて小さなコンサートに参加します。その時に友人が「あなたは どうして唇が大きく開かずにその声が出るの？」と聞いてきました。自分ではそんな事は気にもかけていませんでしたが、確かに彼女は大きな口をいっぱい開けてアリアを歌っていました。その時 知らない間に丹田式発声法が身につけている事を知りました。しかし まだまだ道が遠い事も分かっていました。

門前先生は「力みは最大の敵である。自然体が一番大切」といつも言われます。言葉にすれば簡単ですが、実践はととても大変。この力みを取るのは何年たっても難しい事を実感しています。自分では取れているつもりでも どこかに小さな力みが入ります。それがレッスンで指摘していただくと “あら！不思議！！さっきの声と違う！！！”先生の発声法は素晴らしいメカニズムで抽象的な声の世界を具体的な言葉で導いていきます。

歌う時は語りなさいと言われます。語りすぎると唇に力みが入ります。丹田からの息の中に声があると言葉が明確化し、その声は人の心にスッと入っていきます。

時々 他の合唱団の練習会場において自分流(声帯)で歌ってしまう事があります。高音部が軽く歌えるようになったので、気持ちよくついつい声を張り上げて歌っていたのです。翌日の門前先生のレッスンでは先生の耳は絶対に誤魔化せません。わからないようにと気を付けて声を出していても すぐに「昨日どこかで歌った？」と見抜かれます。

そんな力みの入った声でもレッスンが終わる頃には 丹田からの息の声に変えて下さいます。先生はお疲れでしょうが私は声も体も軽く飛んでいくようでとても嬉しいのです。本当に不思議なことですが これは経験しないとその真価はわかりません。

この秋には後期高齢者になります。シミと皺が増えても、この発声を続ける限り心と声は老化を跳ね返すと信じて今朝も丹田呼吸をしてから一日が始まります。

大阪音楽大学 声楽科卒業

堺市合唱連盟 副理事長

丹田発声協会 本部講師 加納 眞理子



「丹田式呼吸法・発声法」と出会えて

昨年春、少しずつ日常が戻ってくる中で、まだやりたい事があるはず、やはり音楽、声楽の世界に戻りたいと思いました。そして、それなら発声法を一から学び直したいと探していたら目に入った「丹田式発声法」、これだと直感的に思い、体験レッスンで学園前教室を訪れるまで、私にしては素早いアクションでした。門前先生より、エンゼルヴォイスの様なお声でお話を伺い、感銘し、個人レッスンを受けることとなりました。

「今まで学んできた声楽を横において下さい。復習はせずに、レッスンの時間の中で丹田を意識できるよう、呼吸法を学んでいきましょう。」と岡先生は本当に繰り返し、繰り返し反復して下さい、また、例えるならこんな感じという表現で、丁寧に、根気よくレッスンを続けて下さいます。特に「身体全体をバグパイプと思って息を通す」というのはとてもしっくりと理解できました。そして3ヶ月たったころから、自然であること、力みの無いこと、そこに丹田を常に意識していることで、真の呼吸法、発声法が叶えられることを、もっと知りたいとレッスンがとても楽しくなってきました。

もうすぐ門を叩いて一年、ようやくその入り口に立てた様な気が致します。

出会えたことへの感謝を深め、さらに学んで参ります。

学園前教室 柘本 園



柘本さんは大阪音楽大学声楽科を卒業、同大学研究科を修了され、ドイツリートをはじめ、数々の作品を歌ってこられた経歴をお持ちの方です。毎回、にこやかに教室に入って来られ、レッスン中、メソッドの音と音の合間に私が気付いた点をお声がけすると、「あー、はいはい」と気さくに反応されて、即座に軌道修正され、いつも素直で謙虚にレッスンを受けて下さいます。

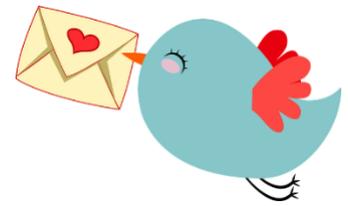
レッスンをはじめられて半年ほどした頃に、教室の窓を眺めながら、「呼吸法と書かれればよろしいのに」と穏やかな口調で仰ったのを思い出します。世に広く本物の呼吸法がここにありますよと伝えられたらよろしいのにと感じて下さった様です。それは、発声を一から学び直したいとここに来られ、丹田式呼吸法・発声法にその手応えを確信されたお言葉だったと思っています。

これまでの歌われたレパートリーを丹田式の息に包まれた明るく優しく響く美声で、思いどおりに歌って下さる日を願って、これからも地道にレッスンをさせて頂きたいと思っております。

相愛大学音楽学部 声楽専攻卒業

丹田発声協会 本部講師 岡 雅美

仕事でも健康面でも私の大切なメンテナンス ～親子で通うヴォイストレーニング～



ヴォイスレッスンを始めて5年半が過ぎました。

レッスンを受け始めたきっかけは、声を枯らしてしまい仕事に支障をきたす事があり、困っていたからです。私の仕事は、企業の研修での講師、講演、また多くの方との個人面談など、とにかく声を使って仕事をするのが生業です。

声は、自分の商売道具だからしっかり磨いていこうと思いレッスンをスタートさせました。先日ある経営者セミナーで講話をしておりました。その時に参加されていた30代前半の男性から「今までなかなか人の話が聞けなかったけれど、米澤さんの話は、自分の心の中にスーッと入ってきて、気がついたら涙していた自分がいた。」と、感想をいただきました。このような風に表現していただく事は1度や2度ではなくて、引き込まれるように話しに聴き入ってしまった、あっという間に話が終わってしまった、すごく聞き取りやすかった、と、お言葉をいただくことがどんどん増えてきております。

レッスン開始からまもなく6年になりますが、一週間に一回のレッスンが大切なメンテナンスの時間になっていますし、まだまだ伸び代はあると思っておりますし、歳を重ねても、透き通るような声でメッセージを伝えていける様にこれからも続けて参ります。

また、私の母もヴォイスレッスンに通わせていただいております。きっかけはスポーツクラブなどに行って、水泳やトレーニングをするのが好きだったのですが、膝を痛めてしまい、退屈そうにしている母を見て、歌を歌うことが好きだったので、行ってみてはどうかということで勧めました。趣味の一環で楽しみになれば良いとだけ考えていたのですが、呼吸が深いということは、脳の毛細血管にも全て酸素が行き渡ると言うこともあり、健康上もとても良い効果があることが解り、母がいつまでも元気で居てくれる為にも、とても大切なことなのではないかと考えるようになりました。毎週1回通うことが母にとっての今楽しみであり、また教室の中で、お友達もできて、とても生き生きしている母を見て嬉しく思っております。これからも親子共々学ばせていただきますので、よろしく願いいたします。

株式会社スマレボ 代表取締役

一般社団法人 倫理研究所倫理 経営インストラクター 法人レクチャラー

大阪府倫理法人会 幹事長 米澤 忍

米澤さんは、今までエンゼル・ヴォイス通信に何度か体験談を發表くださっています。今回もまた、新しい体験をお話くださったのでお願いいたしました。

米澤さんは、個人レッスンを月4回休むことなく熱心に続けてくださっています。それが上達、成果として現れておられると思います。

前回の通信にお母様も初寄稿くださいました。お母様は個人と集合レッスンを受講され、私は集合レッスンを担当していますが、いつもニコニコと楽しそうにかつ真剣に取り組んでくださっています。コロナ時の貸し出しDVDも毎日聞いて練習して下さっていたとか、また vaccai の曲も綺麗な曲と気に入ってくださり、喜んでくださっていることをとても嬉しく思っています。どうぞこれからも親子揃って楽しく長く続けて頂き、人生を健康に豊かに幸せにお過ごし下さることを願っています。

私自身の事について言うと、この発声を始めて今年で21年目になります。この発声を始める前は、食も細く、気持ちの方が先行して体がついていけず、辛い思いがありました。

門前先生から当初、「繊細でいて、おおらかになれるよ」と言っていたら、そんなことが本当に可能なのか、そうできたらどれだけいいだろうかと思ったことをよく覚えています。それが今となってはあんなに不思議だったことが現実となり、食事も人一倍食べられるようになり、健康で元気でバイタリティー溢れる位です。昔の私を知る人は、『それにしても元気になったよね』と感心される位です。

今は教室も増え、オンデマンドやオンラインレッスンと全国どこでも学べる環境が整いました。門前先生からも遠い他県からも講師を目指したいとの思いを持って、オンデマンドを始められている方が何人もいらっしゃるとお聞きしました。

これからの時代は、健康、呼吸法を求める方がますます増えると思います。ぜひ講師の資格を取ってそれを伝える仲間になって、たくさんの人にこの素晴らしい呼吸法・発声法を伝えていただけたらと思います。

このメソッドは今までのものとは違い、『無理せず、楽しく、気楽に、力まず、欲張らずコツコツと』ととても気持ちよく学べるメソッドです。誰でもいつからでも身に付けられる本格的かつ本物の呼吸法・発声法です。私自身の体感で実感しているので、自信を持って胸を張って言えることです。丹田を鍛え、肚を作り、胆力をつけいくらでも深め高めていけるこの呼吸法・発声法をぜひ一緒に皆さんと学んでいきたいと思っております。



相愛高校音楽科ピアノ専攻を経て相愛大学音楽学部ピアノ専攻卒業
同研究科修了 相愛音楽教室講師
丹田発声協会 本部講師（音声障害担当） 木村 博子

始めて良かった「丹田式ヴォイストレーニング」

昨年の1月から京都教室に通わせていただくことになりました。当初はグループレッスンでしたが、もうひとつ理解できずにいました。2~3ヶ月後、個人レッスンに変更しましたが、やはり先生のおっしゃることが、よく理解できるようになりました。個人レッスンに変えて良かったなあと思いました。

習い始めて数ヶ月したころ、中野先生が、「オンデマンドDVDがあるので2ヶ月程お借りして聴いてみては」と御提案くださり、早速毎日、ほとんど欠かさず聴かせていただきました。購入するのではなくお借りするという事なので、その間、できるだけ聴かせてもらって返却しようと思っていました。その後、中野先生のレッスンでの説明が、より理解できるようになった気がします。

中野先生は、月2回だけでなく、もっと数を重ねる方が良いとおっしゃいます。私もそう思います。月3回、4回とレッスンできればそれはいいに決まっています。しかし土曜日のほとんどが、他の予定を入れられないのも困りますし、レッスン料にもかかわってくることで、なんとか家にも先生から学んだことが家で継続できないものかなあと、初めて1年余りが過ぎ、つくづく思っています。このような教材ができることを希望します。

京都教室 今井 照子



今井さんは、この1年間、真摯にこの呼吸法に向き合ってください、はるばる滋賀県から京都教室に通ってくださっています。がんばって月2回来てくださっていますが、2週間あいだ空くと、また一からの説明になり、体得が進まない状態でした。この時にお勧めしたオンデマンドを、毎日してくださったことが、本当に良かったと思います。毎週1回のペースが原則ですが、それが無理な方の体得方法として、やはりオンデマンド自主練は大きな助けになります。今井さんも、その後、とてもスムーズに着実にレッスンが進んでいます。ますますご自身本来の美声が磨かれると思います。最後に教材のご提案をいただき、ありがとうございました。

神戸女学院ピアノ科卒業・研究科修了

丹田発声協会 主任本部講師 中野 恵子



「一般社団法人丹田発声協会」YouTube チャンネル



「演奏旅行に行って、エンゼル・ヴォイス合唱団の声を全国に届けたい」以前、門前先生が言われていたお言葉ですが、本当に出来たら嬉しいですね。でも、わざわざ出かけなくても、それって…YouTube チャンネルで出来るかも知れない。と思いチームを作ってもらって、門前式 YouTube チャンネルを始めました。

YouTube は全くの素人だったのですが、私も YouTube は好きで、犬・猫・ガーデニング・キャンプなど、お気に入りのチャンネルはよく見ますし、How to 物は便利で、お料理でも、DIY でも、松の剪定でも、何でも調べることが出来ますよね。「発声」「ボイトレ」チャンネルも多くあり、視聴回数も多くて凄いです！

ただ、長く、多くの人に見てもらえるチャンネルを続けるには、ただの思いつきだけではなく、視聴者に見たい・やってみたい・出来るようになりたいと思われる、何らかの技能とか、信念や一貫した想い、人間性などが結局大事になってくるのではないかと思います。

その点「一般社団法人丹田発声協会 YouTube チャンネル」は、実際に歌えるようになる合唱団の声を、色々な曲で聴くことが出来ますし、アンドレア・バランドー二先生のイタリア・ベルカント唱法の教えを受け継ぐ貴重なメソッドと、門前先生の汗と涙の力作である発声補助具「エンゼル・ヴォイス」が有り、又、門前先生の、子供たちへの一貫した長年の想い。それに、門前先生のカリスマ性とお人柄。これらを兼ね備えた門前式 YouTube チャンネルを、多くの人々に知っていただくために、どんどん発信していきたいと考えています。

チャンネルを始めて1年経ちましたが、初め、視聴者は60代以上の女性がほぼほぼでしたが、最近では、20代の若者や男性視聴者も増えてきています。今年の秋の演奏会の映像は、外国の方にも観てもらえるように配信したいと考えています。言語が違ってても、音楽そのものの良さ、本物であるかどうかを見抜いて下さる方が、世界中に居て下さることを期待して。

現在、チャンネル登録者数は408名、視聴時間784時間です。収益化できる数字であるチャンネル登録者数500名、視聴時間3000時間を目指して頑張っていますので、会員の皆様

には是非、何度もご視聴いただき、チャンネル登録と、グッドボタンを押して下さいますよう、宜しくお願い致します。

相愛大学音楽学部 音楽学専攻卒業

亀岡市立義務教育学校 音楽講師

丹田発声協会 支部講師 山崎 葉子



昭和 23 年生まれの私は、ラジオや電報の時代に育ちました。小学生の頃、自宅に白黒テレビや黒電話がついた時はビックリ！便利な時代が来たものだと思います。

歌で長生きできたお陰で、75 才を過ぎてから、まさか私が、YouTube という不思議な世界に登場するとは、夢にも思っていませんでした。若い世代の先生方のお陰で、時代の波に乗せていただいています。

講師合唱のオンブライフーに、イタリアからブラボーとメッセージが届いた時には、本当にビックリしました。世界は電波で繋がっているのですね。時代に助けられ、若い力に助けられ、ベルカント唱法の基本が多くの人々に届くことをありがたく思います。感謝です！

門前 啓子

山崎先生の子供達

亀岡市立義務教育学校
(小中一貫校)

8 年生
(中学 2 年)



初めの頃は、息が自然に入っている感じがわからなくて、よひひ練習
するにつれてよひひその感覚がわかるようになっていきました。非、最初はよひひ
発声してしまっていたけれど、歌を歌う授業をしたり、発声もいろいろ試して、
丹田で発声する方法を身に付けられたと思います。そのおかげでよひひ
歌う方法が丹田を促して歌う方法に変わりました。今のカスカス音程の
は、発声音が比較的きれいな声になったし、カスカスもなくなった気がします。
非、自分にそこそこの自信がいたことで、そこそ大きな声も出すことも
できるようになりました。でも、非、少しのよひひを耳で聞いていたり、
丹田を意識できておらず、声が出ない時があるので、もっと練習をし
たい。どこでも、きれいで、大きな声を出せるようにしたいです。また、高校
生になった時にも何とないので、この発声方法を忘れてしまわない
ように、家庭時間などでも練習してみたいです。

丹田式発声法を授業の前にずっと練習してきた息の使い方が
 うまくなったと思います。^{例えば}「君と雫」でも、「うん」と歌うと二音がある
 (けれど)とてもせせしく歌えるようになりました。また、高音が多いと二
 音でも、速く息を吐くようになりました。例えば、「まめの〜♪」の
 あがる二音でも、しっかり息を吐くことで「の〜♪」も力強くうたえるよ
 うになりました。今までは、高音ものどから歌わないとできなかったと二
 音も、おなかから出すこととしっかりさせるようになりました。「君
 と雫」は高いところが多いため、しっかり歌詞を意識して
 うたうようにしたいです。また、中先生が言ったように講堂全体
 に伝わるように一人一人がうたって成功できるようにしたい

9年生
 (中学3年)

はじめて丹田式発声法を練習したときは、これはどんな
 効果があるのか分かっていなかった。けれど、日かたつにつ
 れてクラス全体の歌声がきれいになってきて、効果を実感
 することができた。この発声法で歌うことで、
 のどは疲れない、高音が心地よく出ることができ
 る。そして、歌い終わりのきれいに息を止めることができ
 て、クラス合唱のときに全員がそろっていた。
 毎時間の発声練習は、とても意味のあるもの
 だった。

小学校のころから発声練習を続けていたら、歌をう
 たうときは、声が大きく出るようになって、すごく成果を感
 じられました。高い音がすく出やすくなって、すく
 歌いやすくなってうれしかった。発声練習は、
 初め、みんな興味ないのかもしれないと思っていた
 けれど、思ったよりも成果が出て、自ずから強く声か
 出るようになりました。毎回の発声練習をまじめにや
 り続けて本当に良かったと思います。





お知らせ



◎ 今年度の指導資格試験

多くの人々に
丹田式発声法を伝えたい

丹田式発声法で明るく健康に生きる
皆さんのお手伝いをしたい

と思われる方・・・

資格を取って、まずは身近な方から丹田式発声法を伝えてみませんか。ご自分が習った通りをお伝えすることができれば、大丈夫です。今は、「オンデマンド」や「オンデマンドDVD」がありますので、門前先生の指導の様子や言葉かけを何度も見ることで、自然に指導法を身につけることができます。どうぞ挑戦してみてください。

丹田発声協会の指導者資格には、認定講師とインストラクターの二つがあります。

♪認定講師・・・門前式発声法のメソッドがすべて指導できます。

グレードテスト 7/7(日)、10日(水)、11日(木)、18日(木)

詳細は、担当講師にお尋ねください。

♪インストラクター・・・門前式呼吸法を中心に指導できます。

セミナー&試験 11/30(土)

丹田式発声法・・・力試し・・・

◎ 検 定 試 験

会員様ならどなたでも、門前啓子先生に、1対1で見えていただける年に一度の機会です。

ご自身の習得度を確かめ課題を見つけて 更なるステップアップを目指しましょう。

試験日程； 9月の予定です。日時は後日お知らせいたします。

詳細は、担当講師にお尋ねください。



会報作成スタッフ 岡 雅美 後藤悦子 塩見智永子 杉本夏子